

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学校名	高山市立清見小学校													
実施期間	平成25年11月30日(土)													
実施概要	学習発表会(会場 体育館) ・1,2年は生活科、3年生以上は総合的な学習を中心に、1学期から学習してきた成果を発表する。 ・学年の発表形態は、学習の様子を寸劇にしたり、分かったことをスライドやクイズにしたりして発表するなど、学級の全員が何らかの形で発表に関わるようにする。 ・6年生が25代目として取り組んできた「清見ちびっ子太鼓」はこの日をもって打ち納めとし、5年生への引き継ぎ式を行う。													
実施内容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他													
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他													
来校者数	保護者	約160人	計 約200人											
	地域関係者	約40人												
実施状況	・各学年の発表内容													
	<table border="1"><tr><td>1年生</td><td>国語、生活科、音楽などで学習したことを寸劇で発表</td></tr><tr><td>2年生</td><td>国語の「おてがみ」や生活科の「町探検」で学習したことを劇で発表</td></tr><tr><td>3年生</td><td>総合的な学習の時間で学習したギフチョウや清見町の伝説、社会科で学習したスーパー見学について、寸劇を交えて発表</td></tr><tr><td>4年生</td><td>社会科で学習した木曾三川の治水について劇やプレゼンで発表</td></tr><tr><td>5年生</td><td>セカンドスクールでの活動の様子や米作りを通して学んだことを劇やプレゼンで発表</td></tr><tr><td>6年生</td><td>25代目清見ちびっ子太鼓への取り組みやその成果について、実際の演奏なども含めて発表。26代目への引き継ぎ</td></tr></table> ・児童は11月頃から今までの学習をまとめ、発表内容や伝え方を話し合い、役割を分担したり練習したりして発表にのぞむ。 ・地域の全家庭、保育園、中学校、学校評議員、クラブ活動や学習でお世話になった講師の方などに案内を送り、より多くの方々に参観していただけるようにする。 ・講師の方々について保護者や地域の方に紹介をしたり、今までのお礼をする場をとる。			1年生	国語、生活科、音楽などで学習したことを寸劇で発表	2年生	国語の「おてがみ」や生活科の「町探検」で学習したことを劇で発表	3年生	総合的な学習の時間で学習したギフチョウや清見町の伝説、社会科で学習したスーパー見学について、寸劇を交えて発表	4年生	社会科で学習した木曾三川の治水について劇やプレゼンで発表	5年生	セカンドスクールでの活動の様子や米作りを通して学んだことを劇やプレゼンで発表	6年生
1年生	国語、生活科、音楽などで学習したことを寸劇で発表													
2年生	国語の「おてがみ」や生活科の「町探検」で学習したことを劇で発表													
3年生	総合的な学習の時間で学習したギフチョウや清見町の伝説、社会科で学習したスーパー見学について、寸劇を交えて発表													
4年生	社会科で学習した木曾三川の治水について劇やプレゼンで発表													
5年生	セカンドスクールでの活動の様子や米作りを通して学んだことを劇やプレゼンで発表													
6年生	25代目清見ちびっ子太鼓への取り組みやその成果について、実際の演奏なども含めて発表。26代目への引き継ぎ													
成果及び課題	【成果】 ・今回の発表内容を考えることを通して、今までの学習について新たな気づきがあった。それらを他学年に伝えることで、自分たちの学びを確かめることができた。また、地域の方々にも見ていただくことで、学校がどんな学習に取り組んでいるかを知っていただくことができた。 ・6年生の発表から、清見小の伝統として大切にしている清見ちびっ子太鼓への取り組みや引き継がれていく様子について、地域の方々にも知っていただけた。地域の行事等で演奏する機会があるが、そこに至るまでの様子も知っていただけた。「地域の宝」としての意識につながると考える。 ・各学年の発達段階に応じて内容や方法を工夫し発表する姿を、日々の指導の成果として保護者や地域の方々にも受け止めていただけた。 ・発表会までの学習でお世話になった講師の方々を紹介する場をもつことで、多くの方々の協力を得て、より充実した学習ができていることを保護者や地域の方々にも知っていただくことができた。													
	【課題】 ・さらに今年度以上の地域の方々にも参加していただける開催の在り方や意見を集約できる方法を検討したい。 ・児童の発表だけでなく、地域の方のお話を聞いたり、一緒に活動したりする持ち方の可能性を検討したい。													

